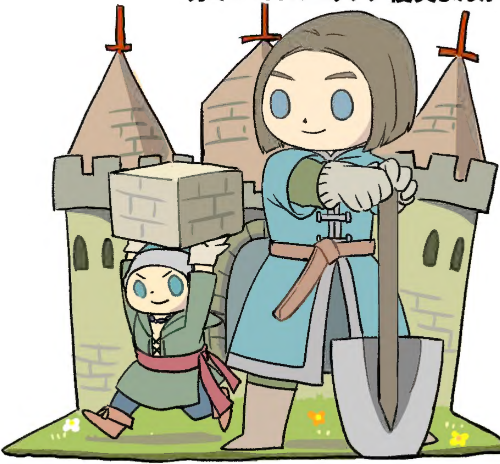
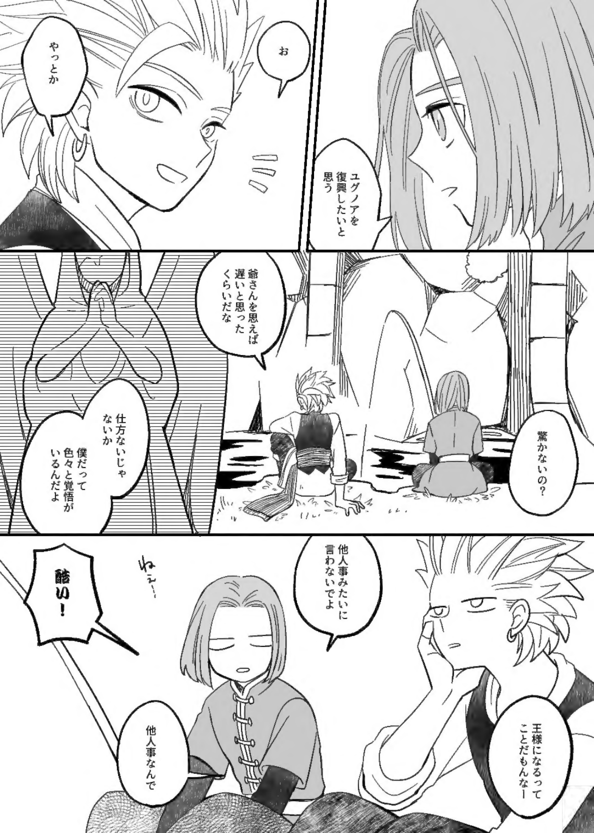
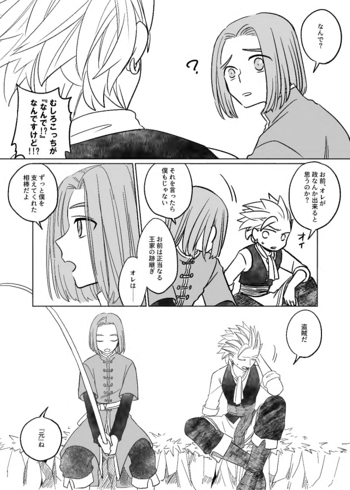
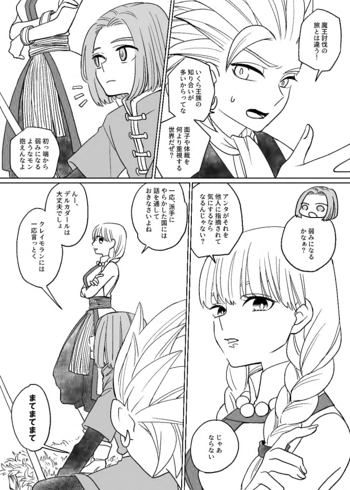
カミュベロ×ユグノア復興まんが

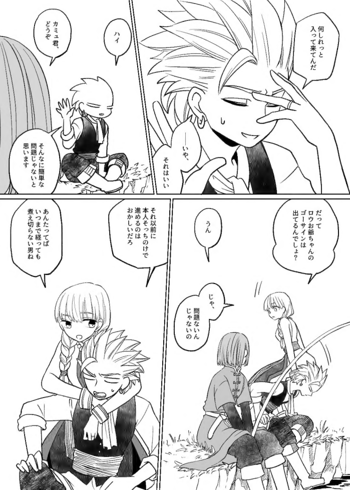


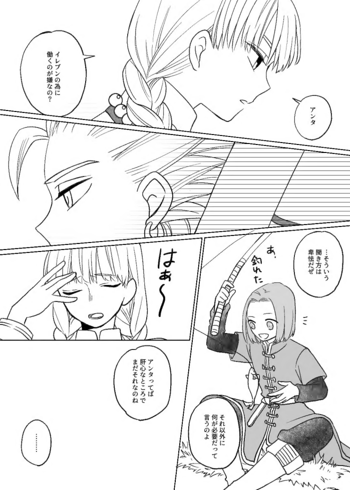

ユグノアを復興したいと思う
お
やっとか
驚かないの?
爺さんを思えば遅いと思ったくらいだな
仕方ないじゃないか
僕だって色々と覚悟がいるんだよ
他人事みたいに言わないでよ
王様になるってことだもんなー
他人事なんで
酷い!

そんな
意識の低さじゃ
困るよ！
カミュには
僕の右腕として
外交だとか
交易だとか
色々頼みたい
ことがあるのに！
は？
は？
じゃないよ
君、
得意じゃない
そういう
交渉事だとか
う～ん
まてまてまて
確かに
復興を手伝う
つもりでは
いるけどな？
あくまで
純粋な労働力
というか
復興を終えた後は
関わるつもりは
ねぇぞ

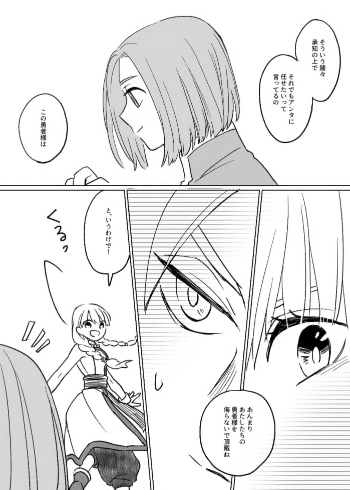

なんで?
?
むしろこっちが『なんで!?』なんですけど!!?
お前、オレが政なんか出来ると思うのか?
オイ
それを言ったら僕もじゃない
お前は正当なる王家の跡継ぎ
オレは――
ずっと僕を支えてくれた相棒だよ
盗賊だ
『元』ね

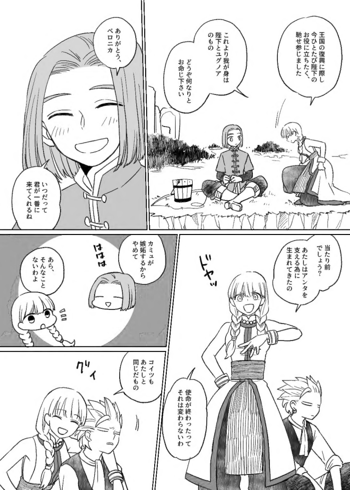

魔王討伐の旅とは違う！
いくら王族の知り合いが多いからってな
面子や体裁を何より重視する世界だぜ？
初っ端から弱みになるようなモン抱えんなよ
弱みになるかなぁ？
アンタがそれを他人に指摘されて気にするならなるんじゃない？
一応、派手にやらかした国には話を通しておきなさいよね
んー、デルカダールは大丈夫でしょ
クレイモランには一応言っとく
じゃあならない
まてまてまて

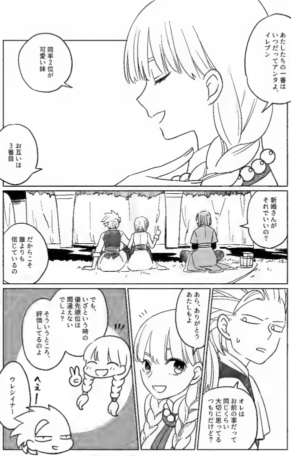

何しれっと入って来てんだ
──いや、それはいい
カミュ君、どうぞ
ハイ
そんなに簡単な問題じゃないと思います
だってロウお爺ちゃんのゴーサインは出てるんでしょ？
うん
じゃ、問題ないんじゃないの
それ以前に本人そっちのけで進めるのはおかしいだろ
あんたってばいつまで経っても煮え切らない男ね

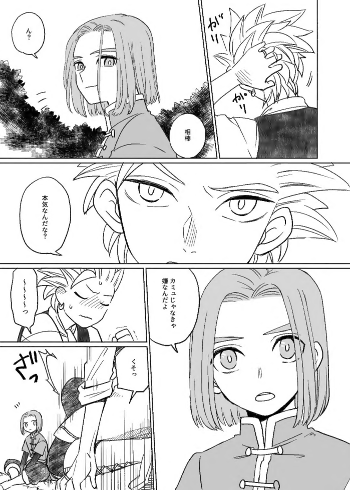

アンタ
イレブンの為に働くのが嫌なの？
…そういう聞き方は卑怯だぜ
あ、釣れた
はぁ〜
それ以外に何が必要だって言うのよ
アンタってば肝心なところでまだそれなのね
……

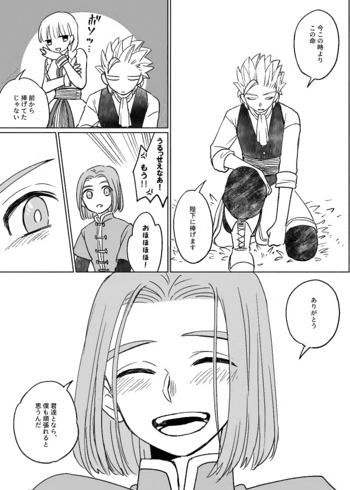
あのねえ…
アンタは認めたくないのかもしれないけど
アンタの言う過去なんて
『そんなこと』なのよ
あたしたちにとってはね
アンタはこの子やあたしたちの足枷になることを死ぬほど恐れるけどね
正直そんなのどうってことないのよ
誰に何を言われたって、どうとでもできる自信があるもの
アンタの過去を正当化するつもりも、なくすつもりもない
けど、それでアンタの妥当な評価まで落とすつもりはないわ


そういう諸々
承知の上で
それでもアンタに
任せたいって
言ってるの
この勇者様は
と、いうわけで！
くるっ
あんまり
あたしたちの
勇者様を
侮らないで頂戴ね

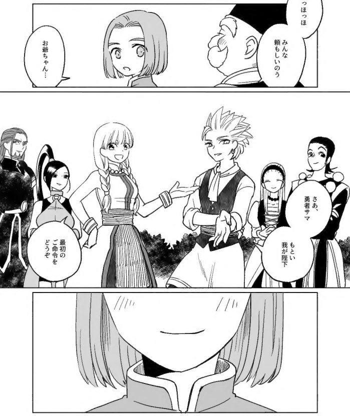

王国の復興に際し今ひとたび陛下のお役に立ちたく、馳せ参じました
これより我が身は陛下とユグノアのもの
どうぞ何なりとお命じ下さい
ありがとう、ベロニカ
いつだって君が一番に来てくれるね
ドヤッ
当たり前でしょう？あたしはアンタを支える為に生まれてきたの
カミュが嫉妬するからやめて
ははは
あら、そんなことないわよ
使命が終わったってそれは変わらないわ
グイ
コイツもあたしと同じだもの


あたしたちの一番は いつだってアンタよ、イレブン
同率2位が 可愛い妹
お互いは 3番目
新婚さんが それでいいの？
だからこそ 誰よりも 信じているの
オレは お前の事だって 同じくらい 大切に思ってる つもりだけど？
あら、ありがとう あたしもよ
でも、いざという時の 優先順位は 間違えないでしょ？
そういうところ、評価してるのよ
へぇ！
ウレシイナー


がり
かり
ん?
相棒
本気なんだな?
カミュじゃなきゃ嫌なんだよ
~~~~っ
ざっ
くそっ
~~~~


今この時より
この命
陛下に捧げます
ボソッ…
前から
捧げてた
じゃない
うるっせえなあ！
もう！！
おほほほほ！
ありがとう
君達となら、
僕も頑張れると
思うんだ

ああ、もちろんだぜ
さっさと復興して世界中をあっと言わせてやりましょう
イレブンちゃ〜ん
ドドドドドドド
イレブンちゃん! お待たせ〜〜〜!!
人をじゃんじゃん連れてきたわよぉ〜〜〜〜!!!
私も精一杯お手伝い致します!
ユグノア復興は私の悲願でもあるわ!
直接は無理でも国としてのバックアップは任せろ



MISSION　ユグノアを復興せよ！